「厚生年金保険の標準報酬月額上限改定」への対応について

KDH200801

M

概要

令和2年9月1日より、厚生年金保険の標準報酬月額の等級表に新たな等級(第32等級:650千円)が追加されます。

改正前					
標2	隼報酬	報酬月額			
等級	月額	円以上	円未満		
31 620,000		605,000 ~	,		

	改正後							
	樗	^{[準} 報酬	報酬月額					
	等級 月額31 620,000		円以上	円未満				
			605,000 ~	635,000				
	32	650,000	635,000 ~	,				

※以下の説明では改定後の料額表を「新料額表」と表記しています。

※ここでは、料額表の変更に伴って必要となる操作のみ説明しています。マニュアル・オンラインヘルプと あわせてお読みください。

※画面で使用している日付は例です。

操作手順



1. 新料額表を追加するには

- ①「前準備」-「社会保険の登録」で新料額表を設定する社会保険コードを選択し、[詳細]ボタンをクリックします。
- ②「個別表示画面」が表示されますので、"健保・厚年保険料率"タブの[期間の変更]ボタンをクリックします。

	社会	会保険の登録	7									
-	ファイル	レ(F) 編集(E) 設	定(S)	表示(V)	ヘルブ	(H)					
R	区 1じる	 □ □	͡健 │ 1 ŧ新 │ 新	〕 i規	 修正 入力) 前前前	▲ 移動	▶ × 次移動 削除	一覧	 ヘルプ		
伦	E	99 共通社	土会保障	険								
	コー 社会	ド(C) 保険名(N)		99 共i	通社会保障	倹						
	社会	保険情報	健保·	厚年	E保険料型	章 電子!	申請	電子媒体管理	項目名和	尓		
	使	用期間(B)	I		令和 2年	4月1	8~			\langle	期間の変更(0)

- ③「期間の変更」画面が表示されますので、「使用期間の追加」を選択します。
 - ・開始日:新料額表を開始する年月日を入力します。令和2年8月分の徴収終了後、9月分の徴収日ま での間で入力します。
 - 例)9月分の保険料を9月給与で徴収する場合、「令和2年9月1日」に設定 9月分の保険料を10月給与で徴収する場合、「令和2年10月1日」に設定
 - ・料額表基準年月:「令和2年9月~ 厚生年金 標準報酬月額の上限引き上げ」を選択します。

 使用期間の追加 開始日(A) 料額表基準年月(G) 	令和 2年 10月 1日 <mark>></mark> 令和 2年 9月~ 厚生年金	標準報酬月額の上に	限引き上げ ~
○ 使用期間の結合			
結合する期間(<u>J</u>)	~	\sim	
結合される期間の選択(<u>K</u>)	 ● 前の期間を上書きする ○ 次の期間を上書きする 		
○ 使用期間の変更			
 使用期間の変更 変更する期間(C) 	~	~	
 使用期間の変更 変更する期間(<u>C</u>) 変更する日付の選択(<u>D</u>) 	〜 ● 開始日を変更する ○ 終了日を変更する 	V	
 使用期間の変更 変更する期間(Q) 変更する日付の選択(Q) 変更可能な期間 	 ○ 開始日を変更する ○ 終了日を変更する 	2	

④新しい使用期間を追加する場合には、 [実行] ボタンをクリックします。

⑤「個別表示画面」の"健保・厚年保険料率"タブの"使用期間"欄で追加した使用期間を選択します。

社会保険の登録			
ファイル(F) 編集(E) 設定(S)	表示(V) ヘルプ(H)		
 図 図 図 ご ご<th> ◆ ◆</th><th>次移動 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</th><th>) เว</th>	 ◆ ◆	次移動 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○) เว
修正 99 共通社会保険			
コード(C) 99 社会保険名(N) 共近	通社会保険	● 乙甘什些油汤口力 5-	
任云1木陕1月散 (生)木 7 月	日本映作中 電丁中調	電丁烯体管理項日石朴	
使用期間(B)	~	令和 2年 3月31日	✓ 期間の変更(<u>C</u>)
率入力方法(\\)	~ 令和 2年 4月 1日 ~ 令和 2年10月 1日 ~	令和 2年 3月31日 令和 2年 9月30日 」 ビスイバリング 150 C 12/15	(I) (U)
]料額表を手入力する(M)	

→ [厚年料額表] ボタンをクリックし、32等級 が表示されていることを確認します。

厚生年金料額表 - 🗌 🗙									
	等級	報酬月額			厚生年金	■ ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	厚年基金	:保険料 事業主	
	厚年	以上		月額	90.910 /1000	90.910 /1000	0.000 /1000	0.000 /1000	
	22	350,000	370,000	360,000			0	0	^
	23	370,000	395,000	380,000			0	0	
	24	395,000	425,000	410,000			0	0	
	25	425,000	455,000	440,000			0	0	
	26	455,000	485,000	470,000			0	0	
	27	485,000	515,000	500,000			0	0	
	28	515,000	545,000	530,000			0	0	
	29	545,000	575,000	560,000			0	0	
	30	575,000	605,000	590,000			0	0	
	31	605,000	635,000	620,000			0	0	
	32	635,000	9,999,999	650,000			0	0	¥
								閉じる(<u>0</u>)	

⑥社会保険区分が複数ある場合には、すべての社会保険区分で①~⑤の操作を行ってください。

⑦各社員(従業員)の標準報酬月額が変わる場合(新しく社会保険適用となる場合)には以降の操作を行ってください。

2.「社員情報の登録」で標準報酬月額を変更するには

改定後の新等級に該当する社員の標準報酬月額を変更します。

- 例)10月給与から改定後の標準報酬月額で厚生年金を徴収する場合、9月給与の入力後から10月給与の入力 前までに行います。
- ①「社員情報の登録」で、標準報酬月額を変更する社員を選択します。
- ②「個別表示画面」の"保険"タブの"社会保険"を選択します。
 - ・料額表参照基準日:新料額表の開始日以降の日付を入力します。
 - ・標準報酬月額(千円):参照ボタンをクリックすると、新料額表が表示されますので、該当する等級を 選択して[設定]ボタンをクリックします。
- ③入力した内容を登録する場合は、 [登録] ボタンをクリックします。

社員情報の登録								_		\times
ファイル(F) 編集(E) 設定	Ê(S) 表示(V)	ヘルプ(H)								
 図 23 29 10 閉じる 登録 最新 新坊) 🐠 🕒 見 修正 入力		會 ↓ 前移動 次移動 社							
修正 2101 佐藤 聡						在職	フセン(L)			
	-									
個人情報 就労・所属	所得税・年末	■調整 船与 賞・	与 単恤等 (米)	庾 住民税 通勤費 有給	你暇到	支払方法 その1	ti.			
社会保険	社会保険	л — К(С) — 99	土通社会保険	✓ 営与街辺区	(分(B)		1. 徳 収する		×	
月波・鼻定	料額去参照	3基連日(G) 令和	印 2年 10月 1		的动物	8表(1)	 1:該当しない 		~ 2	
雇用保険	TTaxac 2 7	and the case of the case				1				
	● 厚生年金	科額表			×					
	 ★ 433 →	1			Q					
	1 400						1			
	1 0000	ACCURATE CONTRACTOR OF A	*0.811 (3.4% + 2#	2000 AD 800 CO 400			32			
	1 寺校	* ***********************************	~ 戦闘月観木/南	(標準報酬月報) 240,000	^	円)		65		
	1	7 250.00	$10 \sim 270.000$	240,000		被保険者		59	,091	
	18	270.00	0 ~ 290,000	280,000		事 業王		59	,092	
	a 19	290,00	00 ∼ 310,000	300,000				-		
	. 20	310,00	$00 \sim -330,000$	320,000			□ 平成 8年 11	1月 5日	~	
	P 21	1 330,00	$00 \sim 350,000$	340,000					\sim	
	22	2 350,00	$00 \sim 370,000$	1 360,000						
	2 23	3 370,00	$00 \sim 395,000$	1 380,000						
	2 24	4 395,00	$00 \sim 425,000$	410,000						
	28	425,00	$00 \sim 455,000$	440,000						
	2t	i 455,00	JU ∼ 485,000	4/0,000		料 被保険者			0	
	20	480,0	JU ~ 515,000 DD - E4E 000	500,000		事業主			0	
	20	5 510,00	00 ~ 040,000 00 ~ 575 000	560,000					\sim	
	- 1 - S	5 575.00	$10 \sim 605.000$	590,000						
	6 31	605.0	$10 \sim 635.000$	620,000						
	32	2 635.00	00 ~ 9,999,999	650,000						
					~					
				設定(F5) キャンセ	200	_				
■^ル7 ■前移動	14					11			通登録	
半角数字8文字以内で入力し	てください。									

【「社会保険」-「月額変更新等級の転送」「算定基礎新等級の転送」を使用している場合には】

①「社員情報の登録」で、標準報酬月額を変更する社員を選択します。

- ②「個別表示画面」の"保険"タブの"月変・算定"を選択します。
 - ・厚年次回標準報酬(千円):「月額変更新等級の転送」「算定基礎新等級の転送」を行うと、転送した 標準報酬月額が入力されていますので、改定後の標準報酬月額を千円単位で入力します。
 - ・次回等級適用月(回):次回標準報酬を給与計算に反映させる回数が入力されています。修正は必要ありません。

	鳻 社員情報の登録		
	ファイル(F) 編集(E) 設筑	E(S) 表示(V) ヘルプ(H)	
	 図 図じる 登録 最新 新 	〕 🔷 🕒 🔀 見 修正 入力前 社員のコピー	☆ ◆
	修正 2101 佐藤 聡		
	個人情報 就労・所属	所得税・年末調整 給与 5	賞与 単価等 保険 住民税
	社会保険	月変・算定(A):	
	月炙 并定 雇田促除	健保次回標準報酬(千円)	650
	/ 重 / 市 1本 P大	厚年次回標準報酬(千円)	650
		次回等級適用月(回)	10
		次回等級適用月分	10月分 給与
1			

③入力した内容を登録する場合は、〔登録〕ボタンをクリックします。

3. 月額変更届を新料額表で計算するには

- ①「月額変更届計算・修正」の"料額表参照基準日"欄で、新料額表の開始日以降の日付を入力します("料 額表参照基準日"にはマシンの日付が初期表示されています)。
 - ※月額変更届に基づく新料額表の適用時期については、提出先にご確認ください。
 - → [計算開始] ボタンをクリックすると、新料額表で計算されます。

🧊 月額変更届計算·修正	– 🗆 X
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) 表示(V) ヘルプ(H)	
■ ☆ □ □	
計算開始回(以)	通勤費の選択(C)
一括設定	 ● 自動選択 ○ 社員マスター ○ 給与データ
支給日区分 支給回 社保年月 支給日 月分	暦日の選択(旦) 🕜
社員 当年7回 ∨ 2年 7月 2年 7月 22日 7月分○ N°-ト・アルバイ 当年7回 × 2年 7日 2年 7日 10日 7日分○	● 当月暦日 ──前月暦日 ──前々月暦日
	口給日給老の給与計算の其礎口物の設守(東欠・定欠口物がおるとき)
	○ 支給日区分の専勤務日数を使用する
	○減額式の減額基準日数を使用する
	● 給与データの要勤務日数を使用する
	料額表参照基準日(位)
	令和 2年 10月 1日 🗸
	社員/部門(18) 社員 在職者/休職者
	部門 指定なし
	範囲指定(R)
	設定 指定なし
「ヘルプの開め」の「「「「「「」」」の「「「」」」の「「」」の「「「」」」の「「」」の「「	17 日 日 四 回計算 四閉じる